

令和2年度（2020年度）第2回北海道公衆浴場問題協議会議事概要

令和2年（2020年）10月22日

保健福祉部健康安全局食品衛生課

記

1 開催日時

令和2年（2020年）10月7日（水）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面開催とした。

2 出席者

今村構成員、大原構成員、久保構成員、堀江構成員、海野構成員、奈良構成員、小西構成員、佐藤構成員、高木構成員、那須構成員、山内構成員、柄目構成員、紙谷構成員、（事務局）齊藤食品衛生課長、小中課長補佐、高橋係長、萩谷係長、小山内専門員

3 議題

令和2年度（2020年度）公衆浴場経営実態調査結果について

4 意見等

・調査対象期間のうち、改定後料金が施行された期間が3か月間であったため、料金改定の効果は判然としない。したがって、令和2年通期の調査を待って、料金改定の効果と今後の対応を判断することが妥当。

・本年は特殊な状況下にあったが、昨年度と比較し、売上は大幅に減少しておらず、業界関係者の努力に深く敬意を表する。

同時に、売上の減少幅が小さいことは、公衆浴場が必要不可欠な生活インフラであることも示しており、その維持のため、道には一層の努力をお願いしたい。

本年は入浴料金審議会に対する上申を行わないこととなっているが、今回の実態調査の結果に鑑み、その決定をくつがえす必要はないと判断する。